

【第1日目 9月20日】

早朝会津高校を出発し、成田空港から一路台湾へ。夕刻に桃園空港に到着し、その後、みずほコーポレート銀行台北支店の方から、「台湾の経済を知る」と題した講義を受けた。現在の台湾の置かれている現状を知ることのできた非常に有益な講演であった。講義後は、講師の先生と夕食を共にしながら、台湾についての様々なお話を聞くことができ楽しい時間を過ごした。



【第2日目 9月21日】

2日目は朝から台湾大学に向かった。台湾大学では、大学の農場や植物園を見学し、大学の教室では、農作物の栽培についてのワークショップが行われた。その後、台湾大学の学生の方と合流し大学のキャンパス見学さらには、大学周辺のフィールドワークを行った。学生の方たちは皆さん日本語ができ、楽しくフィールドワークをリードしてもらい、台湾大学周辺の市場や町並みを見学した。



【第3日目 9月22日】

3日目は、台北市の南にある淡江大学に向かった。淡江大学では、そこで学ぶ日本人の学生の方の案内で、キャンパスの見学を行った。その後日本語学科の学生の方たちと昼食を共にしながら交歓を行った。更に英語の授業にも実際に参加した。また淡江大学では翌日のプレゼンテーションに向けての予行をやらせてもらい、学生の方々に見てもらい多くのアドバイスを受けることができた。



【第4日目 9月23日】

4日目は今回の研修の中核とも言うべき建国高級中学との交流の日である。まずは歓迎式、その後グループに分かれてキャンパスツアーを行った。この高級中学は台湾でナンバーワンの男子校で、活発な授業風景であった。中には、数学オリンピックや物理オリンピックを目指す生徒達の補習授業なども行われていた。その後英語の授業にグループごとに参加し、授業を通しての交流も行った。そしていよいよプレゼンテーションである。建国高級中学からも発表があり、その後会津高校の生徒が発表を行った。前日の淡江大学で受けたアドバイスを元に、全ての発表を英語でスムーズに行うことができた。最後に、生物部、ダンス部、グルメ部などに分かれ部活動を通しての交流も行った。

同世代の高校生との交流であったせいか、全員が積極的に交流に取り組み、非常に有意義な一日を送ることができた。



【第5日目 9月24日】

いよいよ台湾研修の最後の研修である。生徒達は、台湾に留学している各国の留学生の案内で、一日台北市内のフィールドワークに出かけていった。留学生の人たちは、ベトナム、タイ、ドイツ、ロシア、アメリカなど多彩なメンバーで、彼らのリードで台湾を理解するためのミッションに取り組んだ。故宮博物院や台北 101 など台湾の昔と今が分かる場所を研修し、夕方にはレストランで再集合した。そこではその日一日の成果をグループごとに発表し、お互いの研修成果を披露し合った。その日は一日英語で話すことという条件がつけられており、生徒も苦労しながらも充実した研修ができたようであった。



【第6日目 9月25日】

台湾研修最終日。早朝にホテルを出発し、桃園空港から成田へ。研修を終えて、疲れと共に日本食への恋しさもあったが、それ以上に刺激的で充実した研修への満足感を胸に日本に帰国した。

今回有意義な研修の機会を与えてくださった方々に感謝しつつこの旅を終えたい。